

キャリア協 2022.10.29.

ロープレライブ 3回
シーズン6(8)

酒井 優子(37) 4年制大卒
独身 両親と同居
半専業主婦 技術職として勤務15年

解答用紙

受験者 氏名	マリン
-----------	-----

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

35分使用

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

CLは、感染の影響で現在テレワークしているが、周りとの連携がとれなくて不満を感じている。何んでもなくてもリモートでやり、現場の声を聞かないやり方に働きがいを感せず、周りと共有することもできず相談してきた。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

- ① 後半になってきたが、CLがテレワークで連携がとれなくて感じている部分についてのみ質問を伺う事ができた点。
- ② 言葉が言い換えではなく置き換えになってきた点と、同じ事を何度も聞いてしまい、ツボの形成がうまくいかなかった点。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

- ① 問題 CLの問題点は次の2点である。(1) テレワークに対する不満があり、テレワークを続けるためにどうすれば良いかについては考えが浅い点。(2) テレワークで連携をとるためのコミュニケーションを自ら行っていない点。
- ② その根拠 (1) 全体的に「いい所」と「悪い所」を言い分けてほしいと言っているが、うまくいっている部分は「お前」の発言がある。(2) 毎朝朝礼以外に連携をとる機会がなく、周りや上司にその事を伝える場がないと言っているが、会社は現場の声を聞いてくれないと言っており、自分が伝えるという事については考えていない点。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

この後は、テレワークの連携がとれず現場の声を聞かないという思いについて引き続き話を伺いながら信頼関係の構築を図る。(1) テレワークの良い所と悪い所を使い分けてほしいというCLの思いを深掘りしていき、テレワークでできる事と難しい事、難しい事は何が原因でどうなっているかを良い言葉で伝えていく。(2) 相互的ではなく一方通行なコミュニケーションを感じている部分について考えていただき、現状の中でテレワークの難しいと感じる部分を上司や周りとの共有の方法はないか、どうすれば会社で働きがいを確保できるかを一緒に考える。そして、CLが現在抱えているテレワークに対する不満が解消でき、周りとの連携をとるためにやりがいをもち、仕事を続けていく事ができるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。